

2. 地区の概要

(1) 位置

- 高安駅を中心とする、概ね半径1 kmの範囲を「高安駅周辺地区」とします。
- 高安駅は八尾市のほぼ中央部に位置し、河内山本駅や恩智駅にも比較的近い距離にあります。
- また、高安駅には駅西側に高安検車区（車庫）と高安検修センター（工場）、高安列車区があります。
- 周辺の主要な幹線道路としては、南北方向に府道15号（八尾茨木線）、及び国道170号、東西方向に府道5号（大阪港八尾線）が通っています。

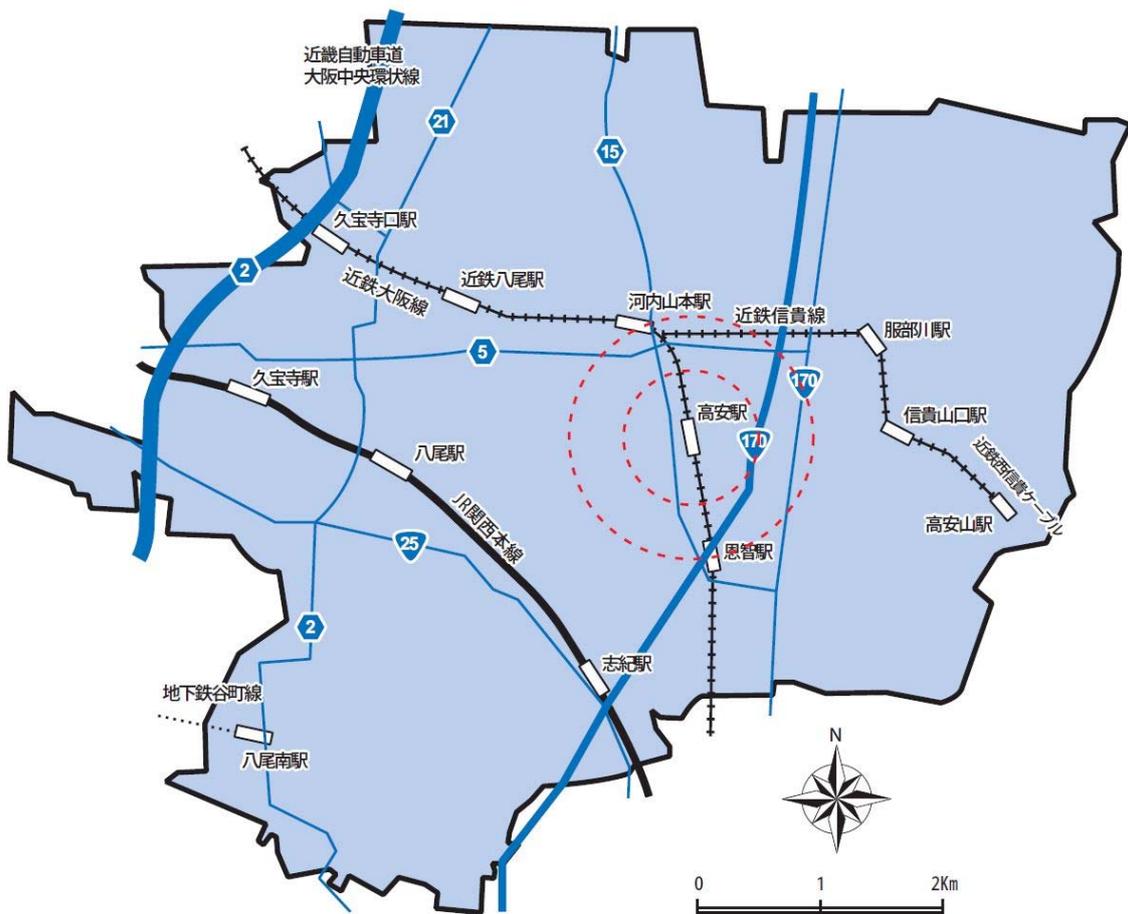


図 2-1 高安駅周辺広域図

(2) 人口

- 市全体の人口は平成17年（2005年）現在、273,487人となっており、近年では、やや減少傾向にあります。
- 「高安駅周辺地区」の人口は平成17年（2005年）現在、約43,000人で市内人口の約16%に相当します。また、世帯数は約17,000世帯となっています。

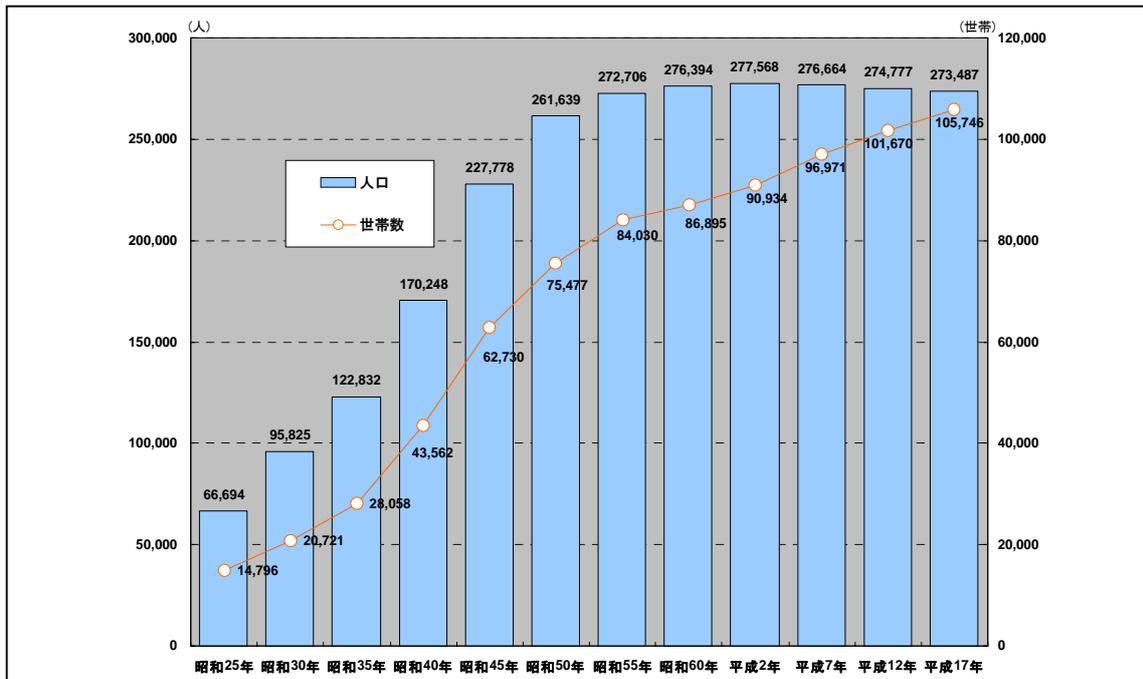


図2-2 八尾市の人口推移

(資料：八尾市統計書 国勢調査人口)

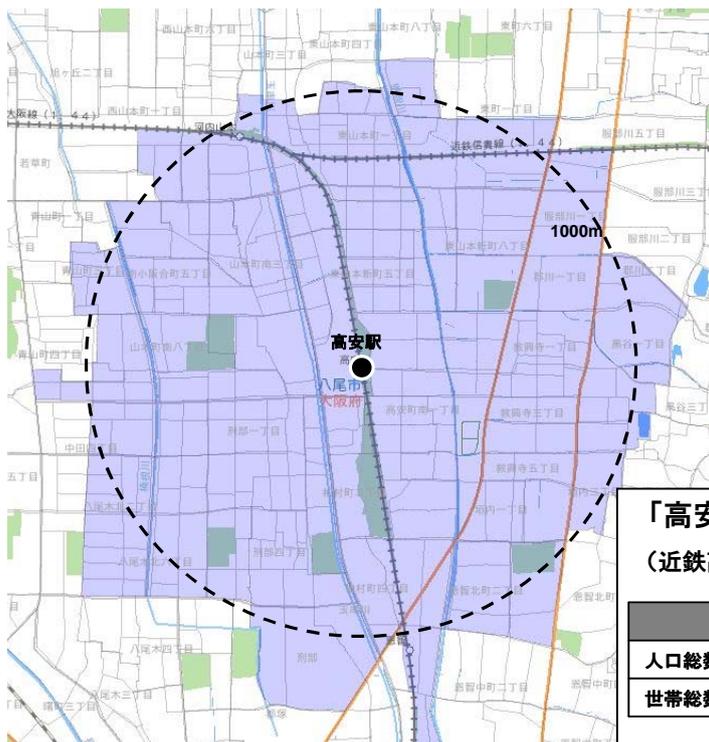


図2-3 高安駅周辺地区の人口

(資料：総務省統計GIS 国勢調査)

「高安駅周辺地区」
(近鉄高安駅を中心とする概ね半径1km)

項目	値	単位
人口総数	42,904	人
世帯総数	16,632	世帯

●市全体の年齢別人口をみると15歳未満の人口が減少し、65歳以上の人口の増加が顕著となっているなど、少子高齢化が進んでいます。

(全市65歳以上人口割合：19.4%)

●「高安駅周辺地区」の年齢別人口は平成17年(2005年)現在、人口の18.7%が65歳以上に相当します。全市同様15歳未満人口に比べ65歳以上人口が多くなっています。

●特に65歳以上人口の多い地区としては刑部、山本町南、東山本新町周辺が挙げられます。

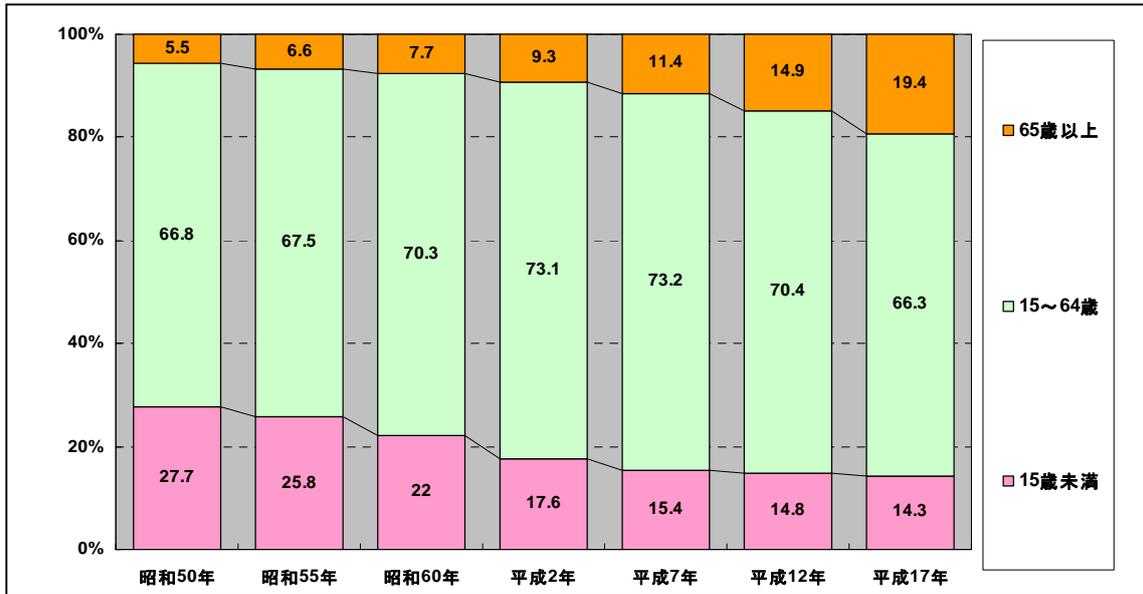


図2-4 八尾市の年齢別人口の構成比の推移

(資料：八尾市統計書 国勢調査人口)

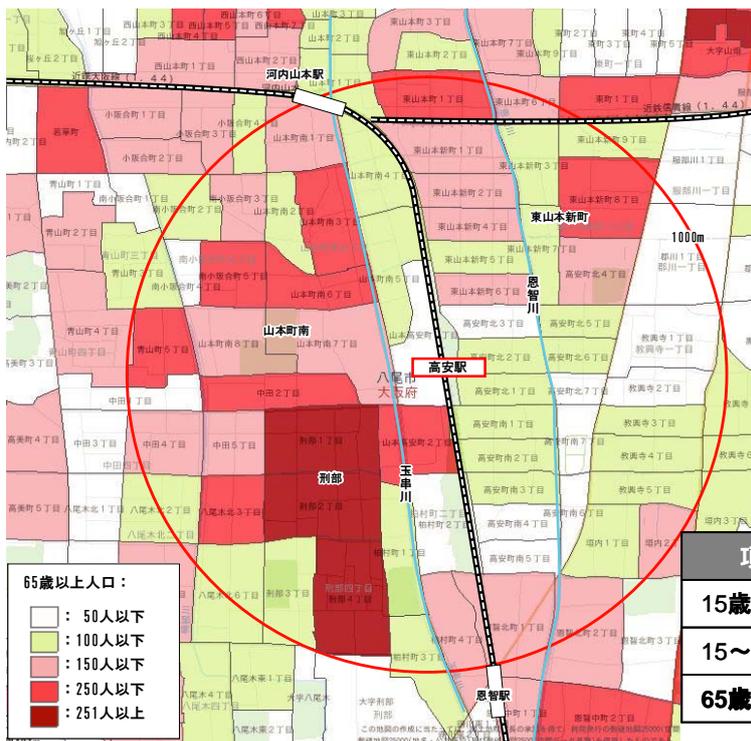


図2-5 高安駅周辺地区の65歳以上人口の分布

(資料：総務省統計GIS 国勢調査)

項目	値	単位	単位
15歳未満	6,243	人	14.6%
15~64歳	28,239	人	65.8%
65歳以上	8,033	人	18.7%

※年齢不詳除く

(3) 障害者の状況等

- 市全体の障害者数（障害者手帳所持者数）は平成14年（2002年）度の10,627人から年々増加し平成18年（2006年）度には12,504人となっています。
- 手帳別にみると、身体障害者手帳所持者数、療育手帳所持者数、精神障害者保健福祉手帳所持者数のいずれも年々増加しています。
- 市の人口に対する障害者手帳所持者数の比率は平成18年（2006年）度に4.6%で、平成14年（2002年）度の3.9%から年々増加しています。
- 平成18年（2006年）度の手帳別の構成比をみると、身体障害者手帳が79.2%で最も多く、次いで療育手帳が12.9%となっています。

表2-1 障害者数（障害者手帳所持者数）の推移

		平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度
人口		274,985	274,448	274,169	274,119	273,883
身体障害者手帳	人数	8,678	9,058	9,438	9,650	9,902
	構成比	81.7	81.0	80.5	80.1	79.2
療育手帳	人数	1,286	1,354	1,415	1,476	1,611
	構成比	12.1	12.1	12.1	12.3	12.9
精神障害者保健福祉手帳	人数	663	774	869	912	991
	構成比	6.2	6.9	7.4	7.6	7.9
手帳所持者数		10,627	11,186	11,722	12,038	12,504
対人口比		3.9	4.1	4.3	4.4	4.6

※人口は「住民基本台帳人口及び外国人登録人口」、各年度3月31日現在

（資料：第3期八尾市障害者基本計画（ふれあいプラン）平成20年4月策定）

- 平成18年（2006年）度の身体障害者の障害等級別の構成比をみると、1級が28.5%と最も多く、次いで4級が22.9%、2級が18.5%と多くなっています。

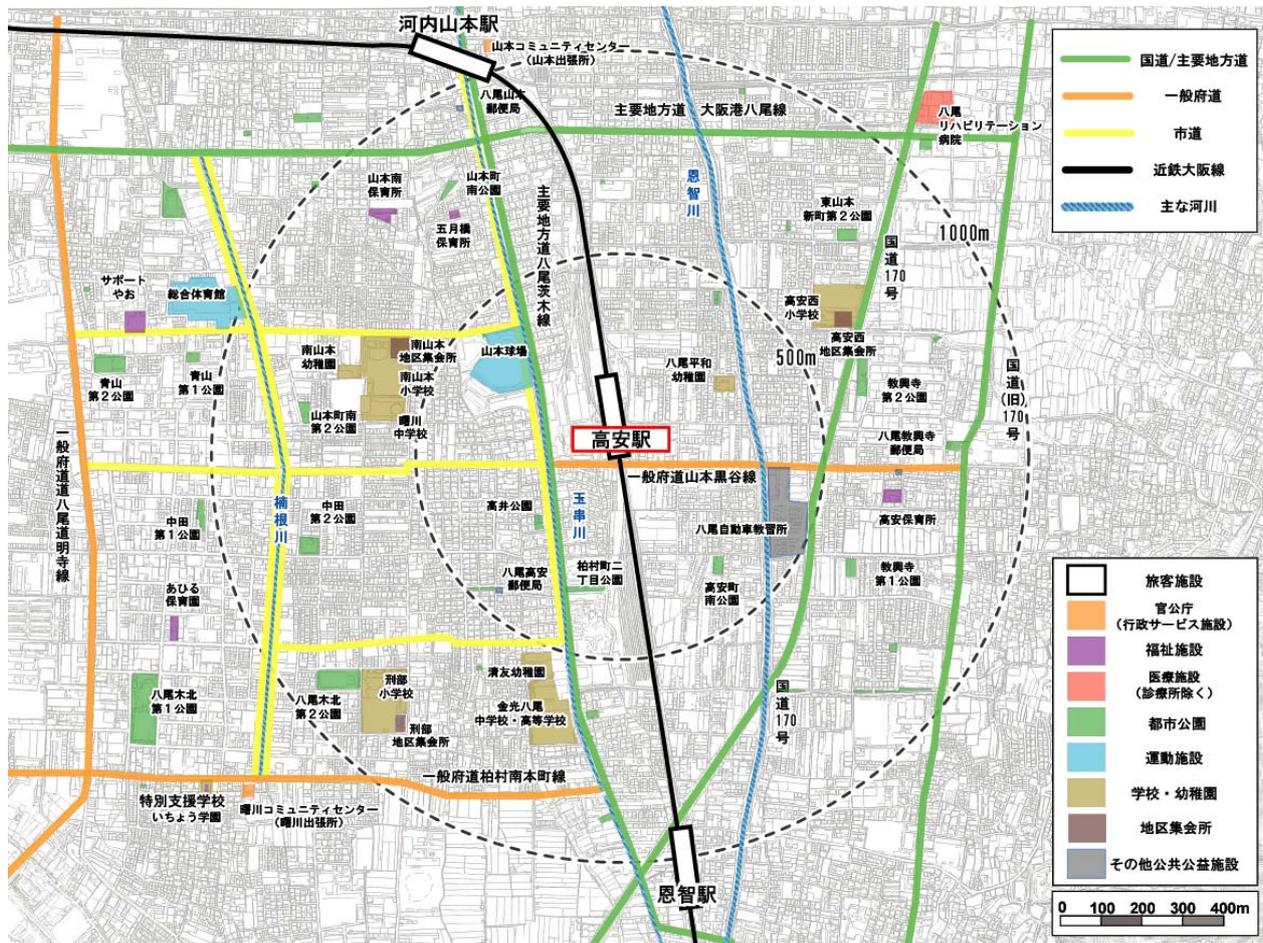
表2-2 身体障害者の障害等級別の構成比の推移

		平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度
1級	人数	2,508	2,725	2,720	2,737	2,818
	構成比	28.9%	30.1%	28.8%	28.4%	28.5%
2級	人数	1,623	1,723	1,786	1,804	1,834
	構成比	18.7%	19.0%	18.9%	18.7%	18.5%
3級	人数	1,519	1,550	1,617	1,713	1,758
	構成比	17.5%	17.1%	17.1%	17.8%	17.8%
4級	人数	1,895	1,882	2,140	2,185	2,269
	構成比	21.8%	20.8%	22.7%	22.6%	22.9%
5級	人数	601	588	606	620	630
	構成比	6.9%	6.5%	6.4%	6.4%	6.4%
6級	人数	532	590	569	591	593
	構成比	6.1%	6.5%	6.0%	6.1%	6.0%
合計	人数	8,678	9,058	9,438	9,650	9,902
	構成比	100%	100%	100%	100%	100%

（資料：第3期八尾市障害者基本計画（ふれあいプラン）平成20年4月策定）

(4) 施設の分布状況

- 高安駅周辺の主な施設として、駅近傍に位置する山本球場や八尾高安郵便局、総合体育館、サポートやお（養護老人ホーム・在宅福祉サービスネットワークセンター）などがあります。また、学校も多く立地しています。
- 南部には特別支援学校、いちよう学園や曙川コミュニティセンターなどがあります。



山本球場



総合体育館



サポートやお

図2-6 主な施設分布図

(5) 高安駅周辺地区の特徴

- 高安駅周辺地区は、住宅地を中心とした良好な住環境が形成されています。
- 小学校、中学校も多く、文教地区としての特徴もみられます。
- 本地域は、南北に貫いて流れる玉串川、恩智川等の潤いのある水辺環境を有しており、これは良好な居住環境を支えています。
- 特に、玉串川は市内でも有数の「桜の名所」として知られています。
これは、「大阪みどりの百選」にも選ばれており、昭和40年(1965年)に周辺町会の人々が協力して植えた桜の苗木等が成長し、春には、約1000本のソメイヨシノが川沿い5kmにわたり見事な桜のトンネルを演出します。

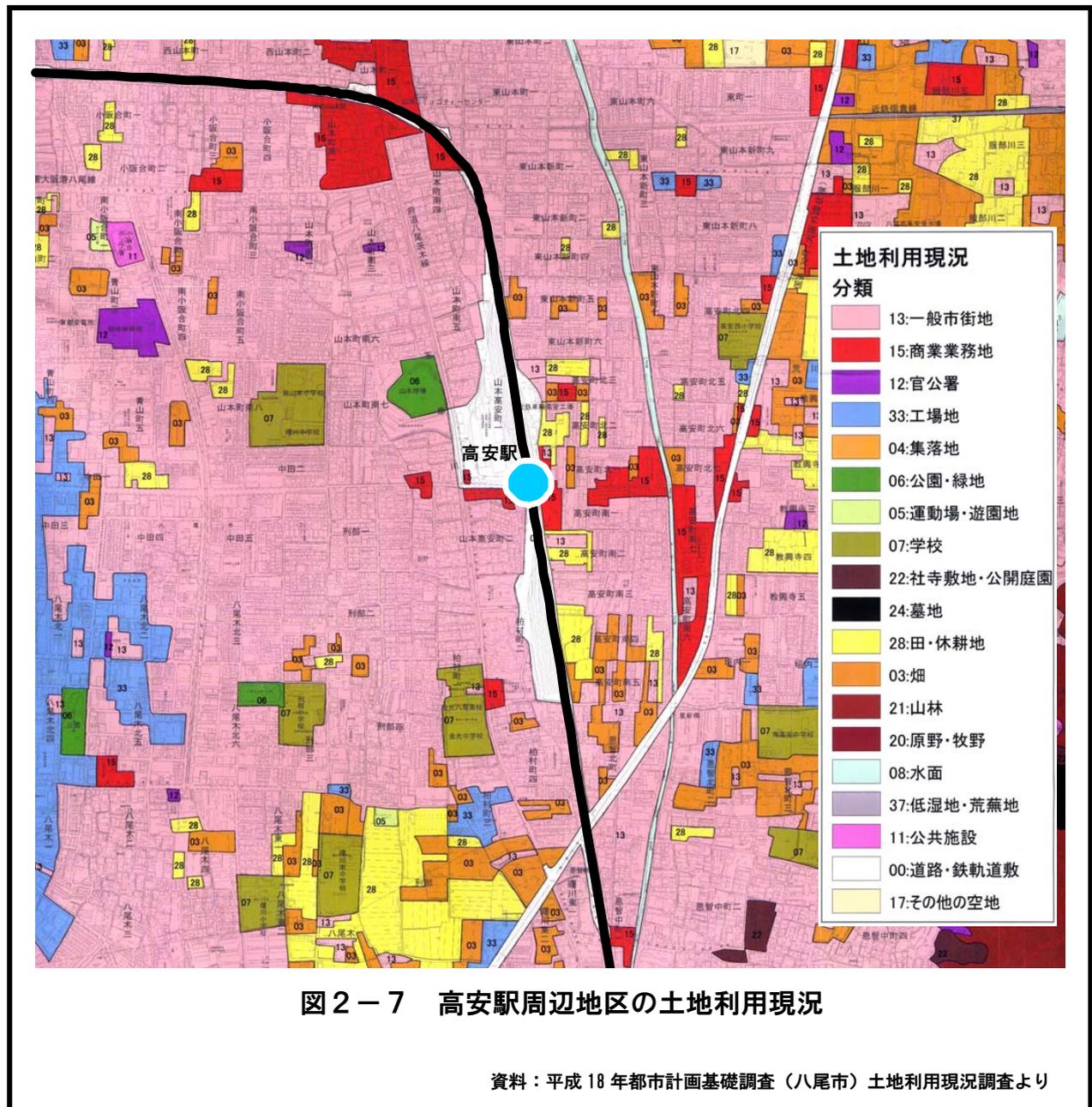


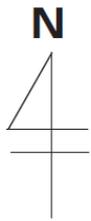
図2-7 高安駅周辺地区の土地利用現況

資料：平成18年都市計画基礎調査（八尾市）土地利用現況調査より

【参考】玉串川の並木散策コース（高安駅周辺）

玉串川の桜並木 散策コース

南コース
約3km



⑩山本球場



両翼90m、中堅100mのグラウンドに2000名収容のスタンドを常設し、最新設備を整えた野球場。野球に、ソフトボールに、市民でにぎわう球場である。

⑫高井公園



遺産を市に託した市民の自宅跡に整備された公園。故人の名前から「高井公園」と命名された。約720㎡の公園は玉串川の自然環境に配慮した安らぎのある「和」を基調とした日本庭園風の趣で、平屋建ての休養施設も設けられている。

⑪東屋



発行 八尾市総務部市政情報課
平成20年4月
刊行物番号 H20-23

- トイレあり
- バス停
- 並木道

(6) 高安駅の利用状況

- 高安駅の1日の乗降客数は12,373人(平成17年(2005年))で、市内全体では6番目に乗客が多い駅となっています。
- 高安駅の年間乗客数は237万人(平成17年(2005年))であり、過去20年でほぼ同様の規模で推移しています。しかし、平成7年の約300万人をピークに減少傾向にあります。

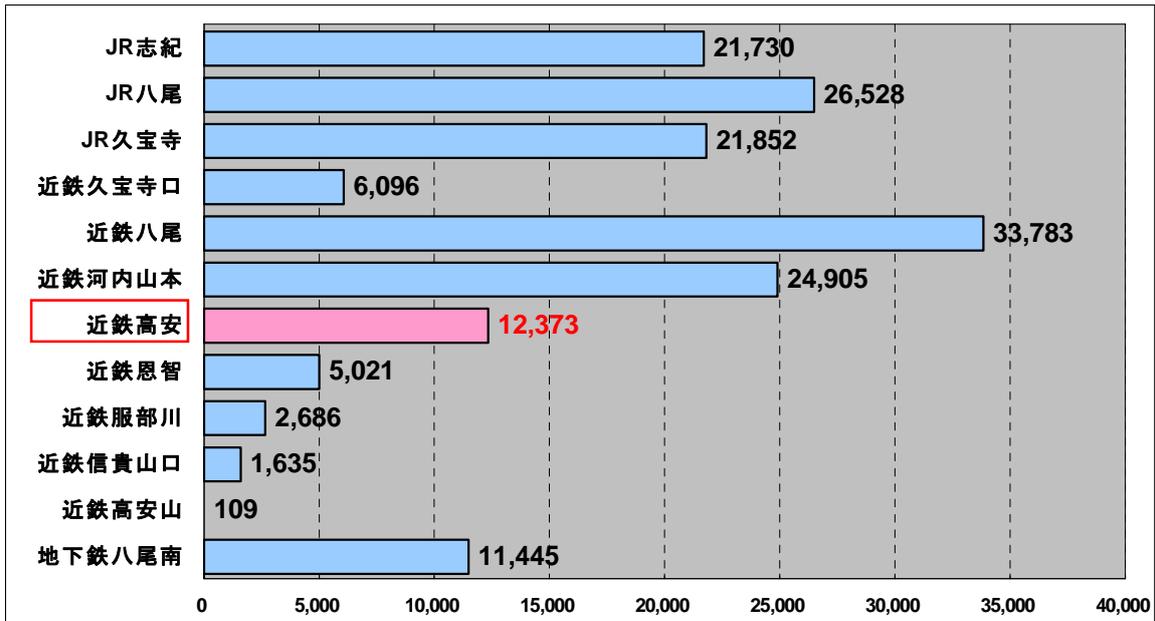


図2-8 市内駅における1日の乗降客数(人)
(資料: 近鉄/JR: 大阪府統計年鑑 地下鉄: 大阪市統計書)

※近鉄と地下鉄は乗降の実数、JRは1日平均乗車数×2

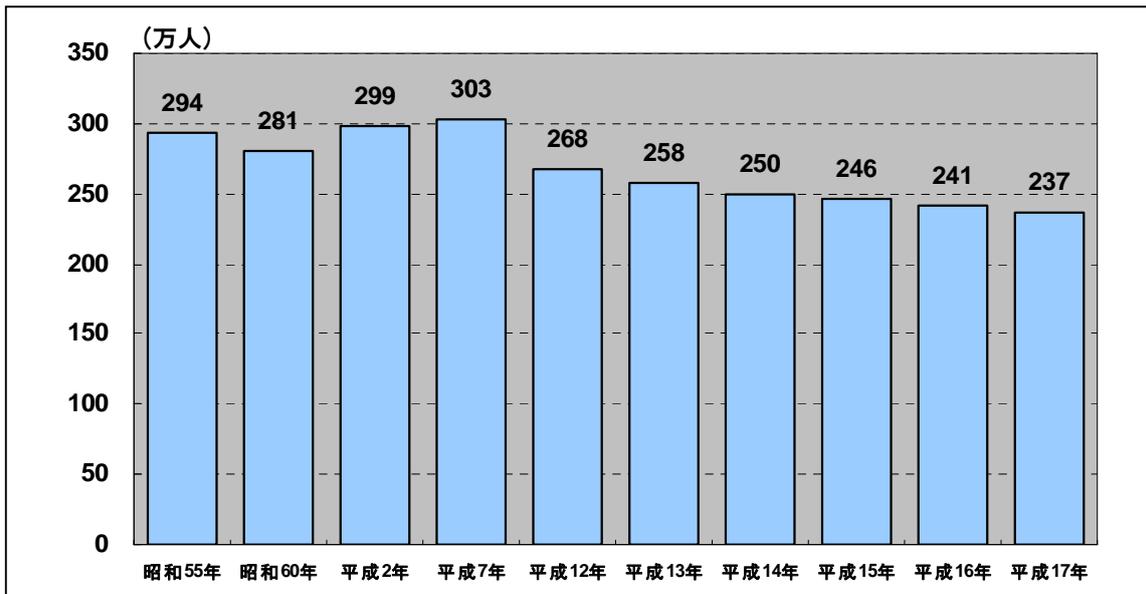


図2-9 高安駅の年間乗客数の推移(人)
(資料: 八尾市統計書(2007年版))

- 市内の主要な近鉄駅における年間乗客数の推移を、そのピークを迎えた平成2年の値を1として比較すると、他の駅は同様の傾向で減少がみられるものの、高安駅は他に比べその傾向は緩やかであることがわかります。
- 高安駅での端末交通手段（駅で乗り降りする際の交通手段）をみると、徒歩利用が最も多く（約70%）、他駅に比べ自転車利用も約27%と比較的多い状況にあります。

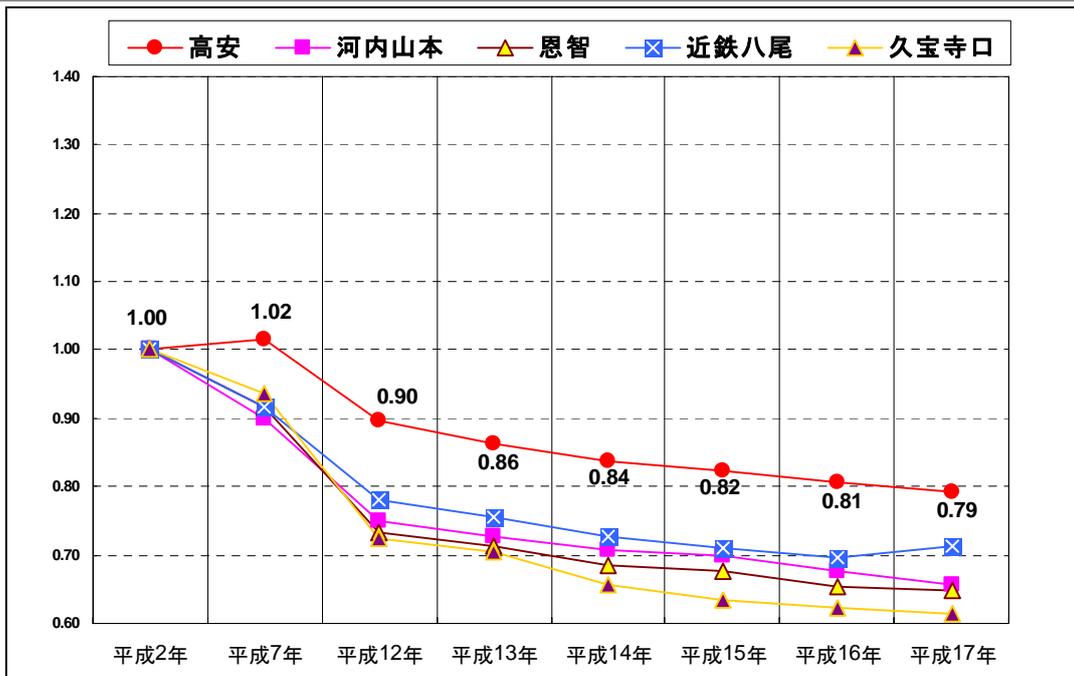


図2-10 近鉄主要駅の年間乗客数推移の比較 (平成2年乗客数を1とした指数比較)
(資料：八尾市統計書 (2007年版))

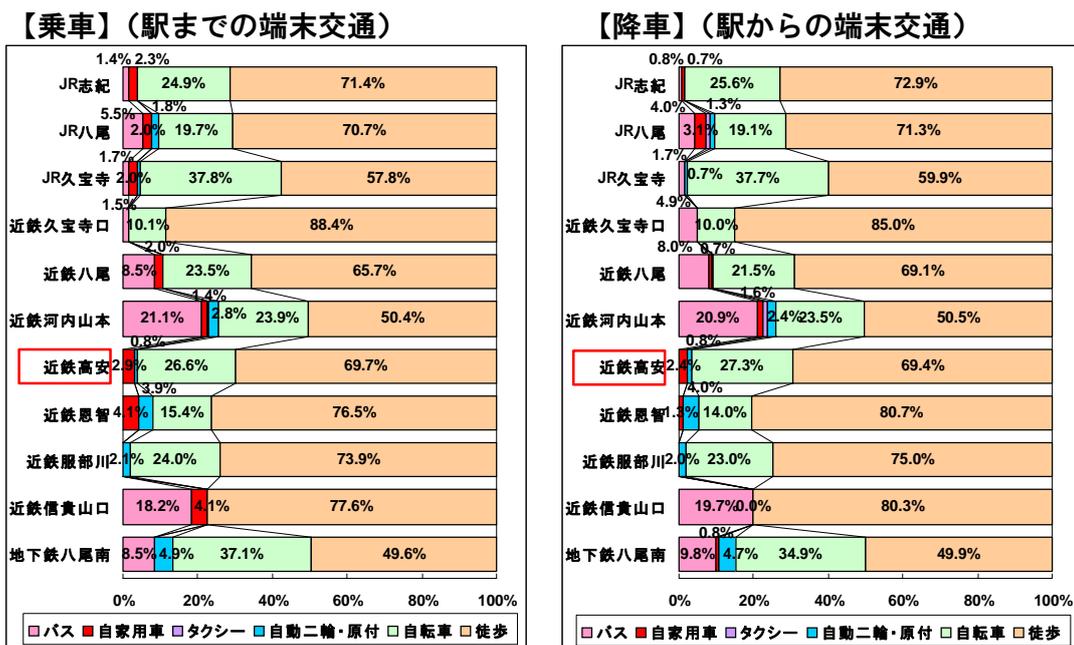


図2-11 市内主要駅の端末交通目的別構成比

資料：第4回京阪神パーソントリップ調査 (平成12年)